

平成30年度 事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人 若者メンタルサポート協会

1 事業の成果

平成30年度は、当協会代表理事、担当理事等により若年層を中心としたメール、電話、面会の方法にて相談、助言、支援等の施策を行うとともに協会活動の周知、支援の拡大を図り、支援をしたい方々のスキルアップを図るためのカンセラー養成講座を開講したり、若年層と各世代、経営者等様々な職種、地位の方々との意見交換の場として都内施設を賃借、講演会、交流会を定期的に行った。TV出演の機会もあったことでより多くの若者の相談に対応した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
国内の若年層(青少年)の精神的支援を主とした悩み相談助言等の支援事業	悩みを抱えた若年層(青少年)に対する精神的サポートと心のケアを主として、メール・電話・対面にて彼らが精神的に幸福感を感じ自立するための支援を実施する。	通年	日本国内	15人	国内での悩める10～20代を主とした若年層(青少年)不特定多数	550千円
国内の若年層(青少年)の精神的支援を主とした居場所事業	悩みを抱えた若年層(青少年)に対する精神的サポートと心のケアを主として、居場所を提供する	通年	日本国内	3人	国内での悩める10～20代を主とした若年層(青少年)不特定多数	3500千円
若年層(青少年)の親権者、養育者や教職者、アダルトチルドレン、発達障害の方等へのセミナーや講演活動等の開催、支援及び啓発事業	若年層(青少年)の親権者、養育者や教職者、アダルトチルドレン・発達障害の方などを対象としたセミナーや講演活動等を開催して、社会でどう生活するかを指導、助言及び支援する活動を実施する。	通年	日本国内	5人	国内での若年層(青少年)を持つ親権者、養育者や教職者、アダルトチルドレン・発達障害当事者とその親権者、養育者など不特定多数	205千円
国内の若年層(青少年)の就職活動等社会復帰を主とした支援、作法(マナー)指導などの支援事業	社会復帰を目指す若年層(青少年)に対する職業支援と作法(マナー)、対処法の助言、指導などの教育を主として社会で自立するための支援を実施する。	通年	日本国内	3人	国内での悩める10～20代を主とした若年層(青少年)不特定多数	50千円
若年層(青少年)、アダルトチルドレン、発達障害の方等への精神的サポートをするためのスキル指導及び養成講座事業	悩める若年層(青少年)、アダルトチルドレン、発達障害の方等のカウンセリング等精神的サポートを行なうための指導及び養成講座等、支援をしたい方たちのスキルアップ支援事業	通年	日本国内	5人	国内での若年層(青少年)、アダルトチルドレン、発達障害当事者等を支援したい不特定多数	100千円

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額(千円)
物品販売	寄付された物品の販売事業	随時	日本国内	2人	20千円
機関誌及びホームページへの広告掲載事業	協会機関誌及びホームページを作成し、機関誌販売及び広告事業を実施	随時	日本国内	2人	50千円